施策評価管理シート

施	政 策	1	支え合い 健康でいきいきと暮らせるまち		2023 (令和5) 年6月作成
策 体	基本施策	2	保健・医療・福祉のネットワークづくり	担当部局(室)名	部局長名
系	施 策	2	健康づくり	福祉子ども部	山崎 美穂

1. 施策の基本方針(目指す将来像)



- 市民が主体的に行う健康づくりの取組を総合的に支援するとともに、社会全体が相互に支え合いながら、市民の健康を維持・増進する環境を整備します。
- 食生活の改善や運動習慣の定着等により健康を増進することに重点を置いた取組と、合併症の発症等重症化を予防することに重点を置いた対策の推進により、健康寿命の延伸を実現し、自立した社会生活を営むことを目指した心身機能の維持及び向上につながる対策に取り組みます。

2. 令和4年度の取組内容及びその成果



- ・特定健診は、メタボリックシンドロームを発見し、生活習慣病を予防することを目的としており、40歳代、50歳代の方に多く受診してもらいたいため、市広報や公用車にアニメのキャラクターを掲載するなど、健診に興味・関心を持ってもらえるよう周知・啓発に取り組みました。
- ・食育推進庁内会議において、令和4年度の重点取組テーマを「朝食・共食・地産地消」に決定し、庁内の関係部署が連携し て取組を進めました。
- ・食育推進庁内連絡会議において計画の実施状況を把握し、食育推進会議において令和3年度の進捗状況を確認し評価を行いました。
- ・まちじゅう元気!!プロジェクト研修として15地域から参加者を募り、人体成分の過不足を評価するインボディ測定、フレイルチェックを行うとともに、食べた物を食品から選んで乗せるだけで栄養価計算、食事バランスを5段階で評価できる『体験型』栄養教育システム「食育SATシステム」の体験会を実施しました。
- ・がん検診の受診率向上を目指して、69歳までのがん検診対象者にダイレクトメールにて受診勧奨を実施しました。(勧奨通知件数:22,391件)
- ・がん検診については、密にならない工夫や、マスクの着用・体温測定等コロナの感染防止に努めながら検診を実施しまし*た*
- ・名張ケンコー!マイレージのイベントについて、感染予防対策を講じながら開催し、継続して健康づくりに取り組むきっかけとなる場を提供しました。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、感染症による様々な影響を抑えるため、名賀医師会等関係機関の協力の下、新型コロナワクチン接種体制を整備し、希望される市民へのワクチン接種を実施しました。

3. 施策指標(目標)の達成状況



施策指標(目標)の内容 (単位)		基準値 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	達成率
健康な暮らしを送っていると感じている市民の割合 (%)	目標	-	-	-	1	-	83. 0	
E家は春りして広り(v.aと恋し(v.a川氏の前日 (/0)	成果	76. 6	77.8	81.6	81. 5	81. 7	82. 0	84. 4%
特定健康診査受診率(国民健康保険) (%)	目標	-	-	-	1	1	56. 9	
刊及使來的且文的中(四段使來体例) (70)	成果	41.0	42.5	43.0	43.3	43.9	44. 1	19.5%
:関するボランティア会員数 (人)	目標	-	-	-	1	1	100	
民に関するがフンテイテ云貝数 (八)	成果	71	82	95	99	86	86	51. 7%

4. 成果や施策指標の状況を踏まえた課題や現状の分析



- ・「健康な暮らしを送っていると感じている市民の割合」については、約8割の人が自分は健康であると感じています。年齢別にみると65歳以上で低くなる傾向にあり、急激に高齢化する本市の現状に鑑み、介護予防の取組が重要になっています。昨年度までは、コロナ禍で外出の自粛や社会参加に制限がかかっていたため、身体面だけではなく、精神面の支援も重要となっています。
- ・特定健診の受診率に関しては、コロナ禍でも受診率が上昇している状況です。定期的に健診を受診することは、自分の体の 状態を知り、疾患等の早期発見につながることから、継続受診について啓発していく必要があります。
- ・自宅で健康づくり活動に取り組めるよう「まちじゅう元気チャレンジノート」の活用について情報発信に努めます。
- ・食のボランティアは、新型コロナウイルス感染症の影響により、活動が困難な状況が続いていました。今後、コロナ禍前の 活動を再開するための支援が必要です。
- ・新型コロナワクチン接種については、令和4年9月からオミクロン株対応ワクチンによる接種を開始し、個別接種と集団接種の体制で実施しました。オミクロン株対応ワクチンの接種率については、51%(0歳~11歳を除く)となりました。

5. 分析結果を踏まえた新総合計画推進に向けた施策の取組内容(令和5年度以降)



- ・特定健診の受診について、継続受診の勧奨を実施するとともに、がん検診の精密検診受診率の向上や生活習慣病予防、糖尿 病重症化予防に取り組みます。
- ・第4次健康なばり21計画や第2次名張市ばりばり食育推進計画に基づき、地域づくり組織やまちじゅう元気!!リーダー、
- 食のボランティア等関係者と連携し、計画を推進していきます。 ・名張ケンコー!マイレージ事業のポイントは、現行は紙のポイントカードを利用し、ポイントが貯まればそのカードを50 0円券として、商品等と交換しています。スマートフォンの保有者が増加する中で、利用者の利便性向上に向けて、LINE を活用したマイレージ事業の仕組みづくりを進めます。
- ・感染防止・重症化予防のために、国の方針に基づいて、引き続き新型コロナワクチン接種を推進します。

施策を構成する主な事務事業

*R4決算額が事業費1,000千円以上の事務事業を掲載しています(施設等維持管理、内部管理事務の事業を除きます)。

単位:千円

会計	事務事業名	部局名	室名	令和4年度内容	R4決算額	うち 一般財源
一般	PCR検査セン ター事業費	福祉子ども部	医療福祉総務室	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、三重県からの委託を受け、市と名賀医師会が協働して、名張市PCR検査センターを開設し、PCR検査を受けやすい環境を整備するとともに、地域医療体制を確保しました。	4, 107	0
般	かかりつけ医と専門医、保険者の協働による予防健康づくり事業	福祉子ども部	地域包括支援センター	厚生労働省保険局モデル事業として、生き辛さを抱えた方へ社会的 処方に基づいた支援を推進するための試行的取組を行いました。 ・医師会等との情報連携支援 ・地域コミュニティにおける市立病院等との協働による予防健康づくり活動 (講座、教室、相談等) への取組 ・社会的処方の担い手育成のための研修プログラムの作成と人材育成への取組 ・社会的処方のプラットフォームづくり (地域資源コーディネート機能強化事業と連動して実施)	9, 976	7
一般	母子健康診査事業	福祉子ど も部	健康・子 育て支援 室	母子健康手帳の発行により、妊婦を対象としたサービスを早期から 提供できるよう努めました。また、新型コロナウイルス感染症予防 対策を講じながら、1歳6か月児・3歳6か月児の健康診査を実施し、 疾病・異常の早期発見に努めるとともに、育児状況の確認と助言を 行い、親と子の健康支援に取り組みました。 ・母子健康手帳発行数 391件 ・1歳6か月児健康診査 24回 ・3歳6か月児健康診査 24回	4, 451	4, 451
般	結核予防・予防接 種事業	福祉子ども部	健康・子 育て支援 室	予防接種法に基づく定期の予防接種を医療機関への委託により行いました。また、乳幼児インフルエンザ予防接種費用や、定期予防接種を県外で接種した場合の費用を助成しました。 ・予防接種法に基づく定期予防接種の実施及びその他予防接種の実施 ・風しんの追加的対策に係る抗体検査の実施	227, 515	180, 412
一般	新型コロナウイル スワクチン接種事 業	福祉子ど も部	健康・子 育て支援 室	新型コロナウイルスワクチン接種を推進するため、ワクチンの供給 依頼と保管・搬送、対象者への接種券発行及び送付、接種体制と医 療従事者を含む従事者の確保、集団接種の予約管理、接種費用の支 払い、接種記録の管理、広報や相談コールセンターによる相談対応 を行いました。 ・ワクチン接種 延べ61,318回	383, 804	11
般	健康づくり事業	福祉子ど も部	健康・子 育て支援 室	まちじゅう元気推進協議会の運営及び食育の推進に関わるボランティアの養成と活動支援、健康相談、歯周疾患検診等を行いました。 ・まちじゅう元気推進協議会、食育の推進に関わるボランティアと連携した各種事業の実施 ・まちじゅう元気!!リーダーフォローアップ研修会を開催 ・歯周疾患検診事業の実施	6, 936	2, 872
一般	保健事業と介護予 防の一体的実施事 業	福祉子ども部	健康・子 育て支援 室	後期高齢者を対象に、低栄養や口腔機能の低下を予防するハイリス クアプローチを行いました。また、サロン等でフレイル予防のポ ピュレーションアプローチも行いました。	3, 461	24
一般	がん対策事業	福祉子ど も部	健康・子 育て支援 室	がんの早期発見、早期治療につなげるため、40歳以上の市民を対象に肺がん、胃がん、大腸がん、乳がんマンモグラフィー検診、20歳以上の市民を対象に子宮がん、乳がんエコー検診、55歳以上の市民を対象に前立腺がん検診を医療機関委託と集団検診によって行いました。	100, 593	70, 644
般	生活習慣病予防重 点プロジェクト事 業	福祉子ど も部	健康・子 育て支援 室	生活習慣病予防を推進するために生活習慣の改善を中心とした一次 予防と併せて重点テーマを設定し、予防に取り組みました。 ・生活習慣病予防パンフレットの作成	5, 000	5, 000